

と、聞きしに勝る。希なる孝行者、世間の鑑である。よつて、その働きをほめて、金二両を遣わし、罪一等を減じて無罪放免にいたす。なお、母の病が治るまで浮草の実を取ることを許す。本日の白州はこれまで、一件落着。」

と御奉行様の温情あるお裁きさばに慈悲の涙にぬれるばかりであつただよ。

家に帰り、早速、母にことの次第を話したら、母も涙を流して喜んで日が経つとともに、次第に元氣をとりもどしたんだど。

後に、御奉行様巡回の折り、母子共元氣で正装して、地に伏して感謝の礼を尽くしたんだど。